

# gankai art in KOSUDO project



小須戸ARTプロジェクト  
リサーチ(前期) レポート  
gankai.art いながきやすこ

～不用を有用に～

RecycleARTがつくる新しい・楽しい、こと、もの、ひとの輪

2012年～こどもや親子がアート制作を楽しみながら、環境問題に触れ、考える機会を提供することを目的とし『<sup>ガンカイ</sup>玩改ワークショップ』を各地で開催してきた。

アートと環境教育という2つの側面を持つこの活動の可能性を探るため、当初からアートを発信する場限定せず、社会教育や環境学習支援を行う施設などでも積極的に活動を行ってきた。

2020年～3年間、パンデミックの影響を受け、活動を休止。対面交流の減少を体験せざるを得なかったこの休止期間により、これまで以上にリアルなコミュニケーションや人とのつながり、地域での共創的なアート活動に関心を持つようになった。

今回の小須戸ARTプロジェクトAIRでのリサーチでは、地域の人々との交流から始まる<sup>ガンカイ</sup>玩改活動の新たな可能性を探っていききたい。

ガン  
カイ  
ア  
ー  
ト  
プロジェクト



## 2025 こすだまちセン こどもマルシェ参加

8月、小須戸まちづくりセンター主催のまちセン(9月28日開催)に参加が決定。

『防災×ガンカイ・ワークショップ おたすけキーホルダーをつくってみよう!』実施に向け、地域でのおもちゃの募集が始まる。



おもちゃ募集のチラシと集まったおもちゃ

ガンカイ・ワークショップで使用するおもちゃは、カットしたり貼ったりしやすい布製のおもちゃやぬいぐるみを用いることが多いが、その大半は自身が集めたもの。

今回初の試みとして、小須戸ARTプロジェクト実行委員会が中心となり、地域でおもちゃの募集を行うことに。回収場所は3箇所 ①栄森酒店 ②CAFE GEORG ③町屋ラボ



9月27日小須戸入り。翌日28日のまちセンマルシェ準備の様子



2025.9.28  
小須戸まちづくりセンター野外にて  
ガンカイ・ワークショップ開催当日の様子

ガン  
カイ  
ア  
ー  
プロジェクト



## 防災×ガンカイ・ワークショップ おたすけキーホルダーをつくってみよう！



今回は未就学児と親子の参加が少なく、  
小学生(中学年)の参加者が多かった。

ガンカイドウブツ  
ホイッスル付きの玩改動物キーホルダー  
参加してくれたこども達の作品

友人3名分、計4個をひとりで制作した小学生も。  
「お揃いにしたいけど、目は全部違くしたい！」そう言って、  
ボタンの目を上手に使い、4つの表情を作り上げていた。

## こすどまちセンでのワークショップを終えて

今回のワークショップでは、小須戸ARTプロジェクト実行委員会と地域の皆様にご協力いただき  
集められたおもちゃを素材として使用したが、そのおもちゃを前に「もし企画の段階から地域の  
こども達と関わったら…」そんな考えが浮かんだ。

こすどっ子ならではのアイデアで新しい、楽しいガンカイ企画になるかもしれない。

ガンカイ・アートプロジェクト in KOSUDOのリサーチ(後期)は、今夏 秋葉区にオープンした  
複合施設でのハロウィン関連ワークショップを準備中。

共に活動してくれる『こすどっ子探し』のヒントは見つかるのだろうか？

ガン  
カイ  
アート  
2025



完成作品をすぐバックにつけてくれた(小学生の女の子3人組)